

H30年2月の船釣りターゲット

展望

「例年1月の出船率は悪いけど、今年は“最強寒波”のせいで、年明けから2日しか出てないよ！ 2月の予想と言っても、最近全然、沖に出ていないから予想のしようもないよ」と嘆く越前・若狭方面の船長が多い。 中日スポーツの釣果速報欄を見ても、日本海側の釣果が、1週間以上載っていない。 そんな厳しい釣況下でも、2月になれば、**ショウサイフグ・ヒガンフグ、メバル、カサゴ、ヤリイカ**などが釣果欄を賑わせてくれるでしょう。 見逃しがちなのが、**アマダイとメダイ**。 **アマダイ**は、漁があっても、直ぐに競り落とされ高級料亭に直行しますので、一般人の口には中々入りません。 そこは、釣り人の特権。 上品な味が十分に堪能できます。 **メダイ**は、水圧に強い魚のため、ハリ掛かりしてからタモ入れまで、強い引き込みが続きます。 **メダイ**は、食べても、淡泊な味の中に奥深いウマ味が味わえます。 両方とも、少々マニアックな釣りになりますが、非常に面白い釣りなので一度挑戦してみてください。 寒さ対策を十分にして、極寒の釣りを心行くまでお楽しみ下さい。

遠州灘

ヤリイカ & アマダイ

成吉丸 (御前崎)	⇒ ヤリイカ 一本	(TEL 0548-63-3466)
福寿丸 (福田)	⇒ アジ・イサキ五目	(TEL 0538-58-0657)
わし丸 (新居)	⇒ アマダイ	(TEL 053-595-0171)

漁場情報 ⇒ シラス漁はイワシからウナギの稚魚(メソコ)に移ったが、黒潮の蛇行のため超不漁。 <深井さん>



「新居沖のアマダイ」

伊勢湾

メバル・ヒラメ & フグ

松新丸 (片名)	⇒ メバル・カサゴ・フグ・アカムツ・オニカサゴ	(TEL 0569-63-1173)
山洋丸 (鳥羽)	⇒ ヒラメ(イワシの泳がせ)、ジギング船(ワラサ・シーバス・サワラ)	(TEL 0599-32-5967)
鯛屋 (大紀錦)	⇒ ガシラ・オコゼ・レンコダイ・黒ムツ	(TEL 0598-73-2009)

漁業情報 ⇒ ヒラメ漁平年並み。 ワラサ・ブリなど青物がルアー船で好調 <城山さん>



「錦沖のマハタ」

越前若狭湾

ヤリイカ & アマダイ・メダイ

豊漁丸 (色浜)	⇒ ヤリイカ	(TEL 0770-26-1160)
米春丸 (美浜)	⇒ ヤリイカ・底物五目・アマダイ	(TEL 0770-32-1066)
川口渡船 (大島)	⇒ メダイ(朝便)・ヤリイカ(夜便)	(TEL 0770-77-0435)
モラモラ (大島)	⇒ ヤリイカ・サバ・ガシラ・メダイ・マダイ	(TEL 0770-77-0202)



「大島沖のマダイ」